

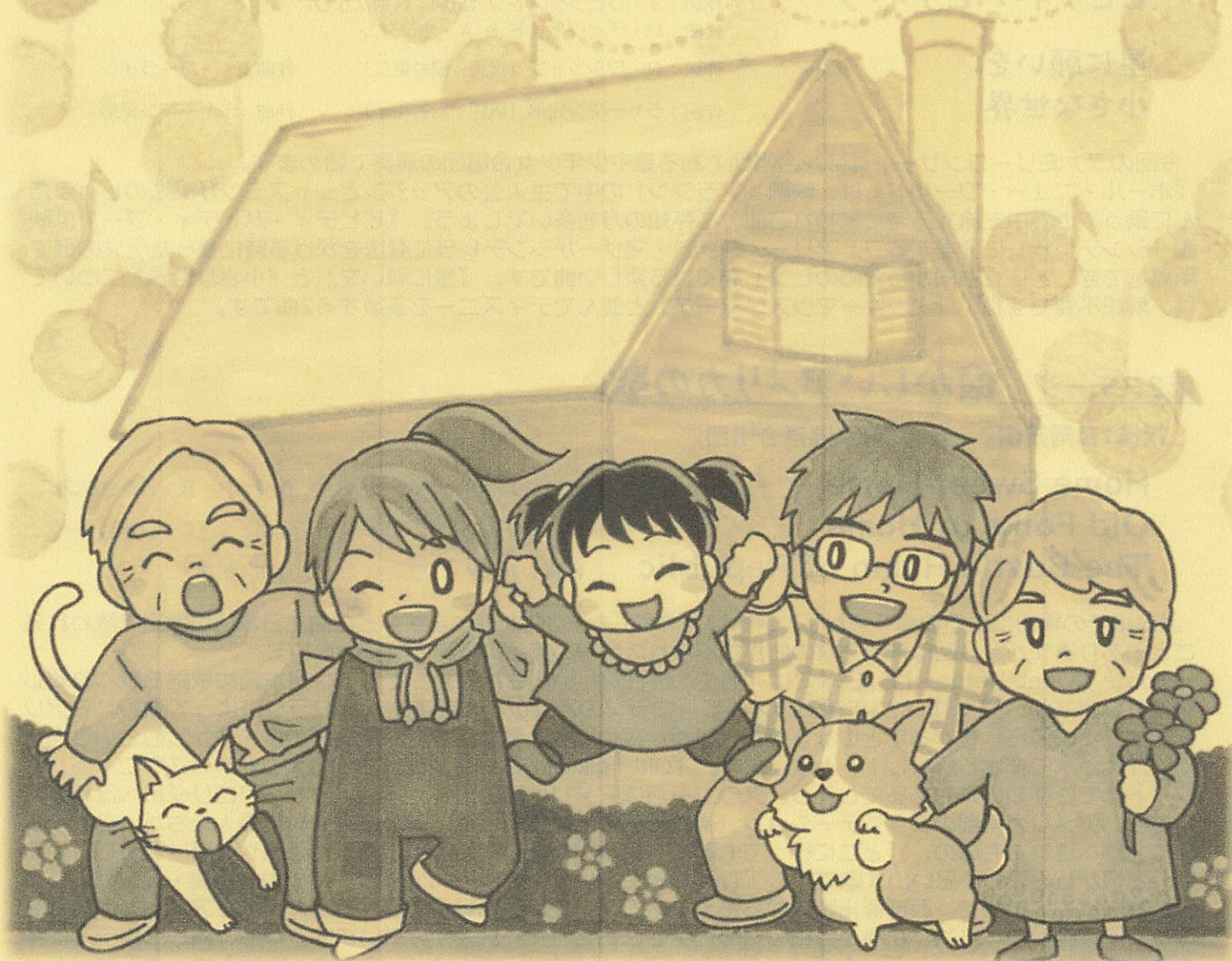
第3回 とよこん ファミリーコンサート♪

2025年1月25日(土) 開場17:30 開演18:00

豊中市立文化芸術センター中ホール(アクア文化ホール)

出演：豊中混声合唱団／豊中少年少女合唱団／Ort der Ruhe
豊中市合唱協会加盟団体ほか有志

※お子様もご入場いただけますが、他のお客様の鑑賞の妨げにならぬようご協力をお願いいたします。



後援：豊中市／豊中市教育委員会／日本合唱指揮者協会／関西合唱連盟／大阪府合唱連盟／豊中市合唱協会

ごあいさつ

本日はご来場いただき誠にありがとうございます。

このファミリーコンサートは、コロナ禍において「感染対策」や「不要不急」を理由に活動の自粛を余儀なくされた結果、私たちはもちろん、合唱音楽やその文化までもが縮小、衰退の傾向にあるのでは？と感じ、少しでも合唱を好きになってくれる人が増えればという思いから、私たちにできる新たな取り組みとして企画したものです。また、コンセプトとして子どもから大人、そしてシニアの世代まで、まるで「家族みんなが楽しめるような演奏会」ということも考えており、ファミリーコンサートと銘打っております。

映画やドラマで使用された楽曲、J-POPといった歌謡曲を歌うことは、歌詞やリズム、アクセントなど慣れるのが難しい部分もあり、団員の中には眉間にしわを寄せ四苦八苦している者もおりますが、ご来場の皆さまに楽しんで頂ければ幸いであり、合唱のおもしろさが伝わればと願っております。

なお、今回は昨年2024年の4月に創団された合唱団、Ort der Ruhe の皆さんにも出演して頂きます。豊中市を拠点に活動する合唱団が新しくできたということは大変うれしいことで、私たちも共演が楽しみです。
豊中混声合唱団 団長 小泉徹也

プログラム

第1ステージ 児童合唱で聴くディズニーの歌

指揮：西岡茂樹 ピアノ：西岡恵子 合唱：豊中少年少女合唱団

ホール・ニュー・ワールド
ビビディ・バビディ・ブー

作詞：T・ライス（訳詞：湯川れい子）

作曲：A・メンケン

作詞：J・リビングストン（訳詞：音羽たかし）

作曲：M・デイヴィッド & A・ホフマン

星に願いを
小さな世界

作詞：N・ワシントン（訳詞：島村葉二）

作曲：L・ハーライン

作詞：シャーマン兄弟（訳詞：岩谷和子）

作曲：シャーマン兄弟

今回のファミリーコンサートは姉妹合唱団である豊中少年少女合唱団の演奏で始めます。

『ホール・ニュー・ワールド』は、映画「アラジン」の中で主人公のアラジンとジャスミンが魔法のじゅうたんに乗って世界中を旅する時に歌われる曲でご存知の方も多いでしょう。『ビビディ・バビディ・ブー』は映画「シンデレラ」に登場するフェアリー・ゴッド・マザーがシンデレラに魔法をかける時に使った呪文の歌で、困難なできごと立ち向かうためのヒントをくれる楽しい曲です。『星に願いを』と『小さな世界』については、解説不要ですね！「ミッキーマウス・マーチ」と並んでディズニーを象徴する2曲です。

第2ステージ 懐かしいアメリカの歌

指揮：西岡茂樹 合唱：豊中混声合唱団

Home Sweet Home

作詞：J・H・ペイン

作曲：H・R・ピショップ

Old Folks at Home

作詞：S・C・フォスター

作曲：S・C・フォスター

The Battle Hymn of Republic

作詞：J・W・ハウ

作曲：不詳

湯浅譲二の編曲による曲集「懐かしいアメリカの歌」から3曲を歌います。どの曲も日本語の歌詞で歌われることもありますが、今回はそれぞれの曲がつけられた当時の英語の歌詞で演奏いたします。

『Home Sweet Home』は、日本では「殖生の宿（貧しい小さな家）」として、日本語の歌詞で歌われ親しまれていますが、元々は1823年初演のオペラ『ミラノの乙女クラリ』で主人公クラリによって歌われるアリアです。宮殿暮らしをすることになったクラリが、貧しくとも満ち足りていた故郷の家を懐かしむという内容で、「我が家にまさる所なし！」と歌います。『Old Folks at Home』は「故郷の人々」や「スワニー河」のタイトルでご存知の方もいるでしょう。スワニー河はアメリカ南部のジョージア州からフロリダ州へ流れる河川です。アメリカ南部のプランテーション（綿花の農園）で奴隷として働かされていた黒人たちが、自由を求めて北部へ逃れたものの、「どこに行っても悲しく侘しい、故郷（農園）に残した家族や仲間はどうしているか」と懐かしみ哀しく思い出す歌です。『The Battle Hymn of Republic』はアメリカの民謡・愛国歌として歌い継がれている曲で、西部開拓時代からあったメロディに、南北戦争の頃、聖書の物語とアメリカの精神を象徴する歌詞がつけられ、正義と自由のために歩むことを力強く訴えかけています。なお、同じメロディに全く異なる歌詞をつけたパロディも多く、例えば「ヨドバシカメラのCMソング」や「権兵衛さんの赤ちゃん」としてご存知の方も多いでしょう。

第3ステージ 合唱で聴くユーミンの歌

指揮:佐野環 ピアノ:武知朋子 合唱:豊中混声合唱団

春よ、来い
ひこうき雲
ルージュの伝言

作詞:松任谷由実 作曲:松任谷由実
作詞:荒井由実 作曲:荒井由実
作詞:荒井由実 作曲:荒井由実

『春よ、来い』は同名のNHK連続テレビ小説の主題歌として、また卒業ソングとしても人気が高く、ピアノの奏でる伴奏や文語体で書かれた歌詞が印象的です。『ひこうき雲』はユーミン（荒井由実）デビューのきっかけとなった曲で、彼女がまだ十代の頃に作られたそうですが、若くして亡くなった同級生の死、その「はかない命」をテーマにした歌です。そして最後は、ノリの良いリズムとチャーミングな歌詞が素敵な『ルージュの伝言』を演奏します。なお、『ひこうき雲』は宮崎駿監督のジブリ映画「風立ちぬ」の主題歌として、『ルージュの伝言』は「魔女の宅急便」の挿入歌としても使用されていましたので、ご存知の方も多いのではないのでしょうか。

休憩

第4ステージ Ort der Ruhe の歌声

指揮:白川大和 ピアノ:仲井美紅 合唱:Ort der Ruhe

プレゼント
鯨の歌

作詞:Saori 作曲:Nakajin
作詞:大森元貴 作曲:大森元貴

1年間の活動を通して取り組んできた2曲を演奏させていただきます。昨年のレコード大賞にも選ばれたMrs. GREEN APPLEの楽曲『鯨の唄』をアカペラで、そして2015年度NHK全国学校音楽コンクール課題曲であり、ディズニー映画「インサイド・ヘッド2」の日本上演版の主題歌にもなったSEKAI NO OWARIの楽曲『プレゼント』の2曲を演奏します。色の異なる2曲をどうぞお楽しみください。

第5ステージ クラス合唱と『海よ』

指揮:西岡茂樹 ピアノ:武知朋子

合唱:豊中混声合唱団、豊中ユース合唱団、Ort der Ruhe、豊中市合唱協会加盟団体ほか有志

心の瞳
春に
大切なもの
海よ(混声合唱組曲「水のいのち」より)

作詞:荒木とよひさ 作曲:三木たかし
作詩:谷川俊太郎 作曲:木下牧子
作詞:山崎朋子 作曲:山崎朋子
作詩:高野喜久雄 作曲:高田三郎

小学校や中学校、そして高等学校の音楽の教科書に載っていて歌ったことがある…そんな3曲と、日本の合唱音楽として最も多く歌い継がれてきた「水のいのち」から、終曲の『海よ』を演奏します。

最初に歌う『心の瞳』は、お互いの存在を感じ、理解し、愛することで生まれる絆を歌った曲で、坂本九の歌としてご存知の方や、その後、TVドラマで取り上げられたことで知った方もあるでしょう。『春に』は、節目の季節である春を感じるワクワクする気持ちや、少し不安な気持ちなどが瑞々しい言葉で歌われ、間もなく春を迎えるこの季節にピッタリな曲です。『大切なもの』は、卒業式で歌われることも多い曲ですが、「大切なもの」とは何だったのかに気づき、「ありがとう」の気持ちを伝える素敵な歌です。そして『海よ』は、雨が降ることに始まり、水たまりができ、川となり、海となり、そして水は再び天に昇るという物語を歌う5曲からなる組曲の終曲にあたりますが、ここで歌われるのは「水の一生」というものではなく、「水の魂」であり、それはまた私たちの「いのち」でもあると考えさせられる曲です。ファミリーコンサートで取り上げるには少し趣が違ふ曲かも知れませんが、私たち豊中混声合唱団にとって大切な曲であり、今回は有志参加の方々と共に演奏いたします。

♪みんなて歌おう

ふるさと

作詞:高野辰之 作曲:岡野貞一

みんなで歌おう

ふるさと

作詞 高野辰之
作曲 岡野貞一

1
うさぎ追いしかの山
小ぶな釣りしかの川
夢は今もめぐりて
忘れがたきふるさと

2
いかにいます父母
つつがなしや友がき
雨に風につけても
思いいづるふるさと

3
こころざしを果たして
いつの日にか帰らん
山は青きふるさと
水は清きふるさと

うい さか ぎに おい いま しす かち のち やは まは
こ こ こ ろ ぎ におい しまし すを は た し て
5 こ つい ぶ つつ ながの つなひ りしに しやか かとか のもえ かがら わきん
9 ゆー めめ はに いー まぜ もに めつー くー りー てー も
あー やー ま は あー お き っふー ける ー てー きー と
13 わお す れい が た きる ふ る さ と
おみ ず い は い き た ぶ よ き る ふ る さ と

出演団体のご紹介

■豊中混声合唱団

1941年の創団以来「とよこん」の愛称で知られ、「心からのうた」を歌い継いできました。団員の職業や年齢構成は様々ですが、日本語による精神的・音楽的表現の豊かさをたゆまず追求し、作曲家高田三郎氏から16年に渡り指導を受け学んだ精神を礎に、新しい時代に向かって現代の第一級の作品にも積極的に取り組んでいます。また、三善晃、新実徳英、木下牧子、千原英喜、信長貴富ほか多数の作曲家へ新作の委嘱を行い、初演を行って来ました。

2025年7月21日（祝月）住友生命いずみホールにて第64回定期演奏会を開催する予定です。

ホームページ <https://toyokon.wixsite.com/toyokon/>

■豊中少年少女合唱団

「子どもだからこそ、歌い手と聴き手の双方の心を豊かにする本物の第一級の合唱作品を歌おう」を合い言葉に2001年2月に結成。豊中を中心に、北摂一帯から集まった小・中・高生で活動しています。豊中混声合唱団との共演や、親子と一緒に歌う機会があること、高い技術力がなくても歌え、深く豊かな音楽性に満ちた曲を委嘱初演していることが特徴です。

2025年4月13日（日）豊中市立文化芸術センター大ホールにおいて第23回定期演奏会を開催する予定です。

ホームページ <http://toyonakabgc.music.coocan.jp/>

■Ort der Ruhe (オルトデアルーエ)

歌で「みんなの居場所」をつくりたいという発起人の想いから2024年4月に創団。愛称は「るーえ」。高校生や大学生を中心に、ポップス曲ならではのテンポ感や言葉選びを通して、歌い手も聴き手も楽しくなれる演奏を目指し活動している。

公式X @ort_der_ruhe

「第4回 とよこんファミリーコンサート」のご案内

2026年1月24日（土）に豊中市立文化芸術センター中ホール（アクア文化ホール）で行います。
是非、またのご来場をお待ちしております!!!